PROJECT TEAM
ARE
SINCE 1998
For adult only
Fate/stay night FAN BOOK
Spiritual Heart

あれから一年――
私達は間も無くロンドンへ留学する
一般親ではいかない協会の連中と渡り合っていくには
正直なところ不安な部分は多かった
私ひとりでも骨が折れるだろう

五年間みっちり指導したとはいえ
士郎の知識と魔力はまだまだ
語学力に至っては日常会話がやっとのレベルだ
完璧とまでは言わないけど…!
はーいっ
生半可な教育じゃ済まなそうね……
良かったら一休みしないかっ
和菓子買ってあるんだ
そうね… すぐに行くわ
じゃあ、準備しておくな
パタン……

緑茶でいいよな？
うん、お願い
はい、どうぞ
あら美味しそうね
それじゃいただくわ
……
あの遠坂――
ん…あにっ

もし向こうで俺が遠坂の邪魔になるようだったら
その時は遠慮なく言ってくれよな
ーえっ？
俺 こっちに戻ってきて独りで勉強するから
ああ、そうだ
不安なのは私だけではない
士郎……
士郎にとっては全く知らない土地 全く知らない世界
私以上に不安になるのは想像に難くない

そんな当たり前のことを
——なーに　らしくない弱音吐いてるのよ
——遠坂？
私は忘れていた
例え私が帰れと言っても絶対に帰らない頑固者
それが私の知ってる衛宮士郎よ？
そして絶対に『帰れ』なんて言わないのが
士郎が知ってる遠坂凛——
——そうでしょ？

ああ やっぱり 遠坂はすごいな
遠坂と話しただけで こんなに元気が 湧いてくるんだもんな
それは お互い様なのにと 思ったけれど
素直になれない私は それを言わなかった
──その代わりに
黙って士郎に キスをした。

んっ……くん…♡
今日はね
……
遠坂…っ
ドキ…
……士郎
……挿れていけるよね…♡
っ…うん…
んんんっ…ふ…ぅう…っ♡
ぶるっ…
ビクッ
ビクッ
ずず…
ず…
ぽす…

——遠坂……
?
俺……頑張るから
えっ…?
俺一生懸命やる…遠坂が満足するくらい——
立派な一人前になれるように——
わあぁっ
ちょ…ちょっと…!
今の状況でそんなコト言われても
何の話かわからないわよっ!
…………
あ
……
——わたしも
わたしも頑張るから
士郎を幸せにするために
わたし自身が幸せになるために——

遠坂──っ おれ・も・ぉ
あ！あ！あ！あ！ あぁあぁあぁあっ!! く…っ…る……っ♡
あっ♡
あ──っ・あ・あ！ だ・っ・め──っ♡
あ…♡
ふ…？

だから二人でやってみよう
どんな苦難も二人で乗り越えよう
じゃあそろそろ出発しましょうか
ああっ！
これからもよろしくな、遠坂
ええ…
もちろん！
二人ならきっとできるから

Spiritual
Heart